

## 提案書評価基準

### 【評価方法】

- (1) 評価委員 1 人あたり 150 点満点とし、下記評価事項について評価を行い、出席委員の評価点数の合計が最も高い提案を第一順位とする。
- (2) 評価は各評価事項によって最大 5 段階とし、評価委員はポイント数の欄に○を付けて評価する。無記入でもよい項目が無記入の場合、0 点として扱う。点数は重要度を掛けて算出する。
- (3) 出席委員の評価点数の合計が最も高い提案が複数あるときは、「提案書評価基準」の評価項目「4 少年自然の家に関する利用促進策等提案業務に関する提案」に係る提案の合計得点が最も高い提案者を第一順位とする。
- (4) 上記の方法によりなお、第一順位が決定しない場合は出席委員の多数決により第一順位を決定します。それでもなお決しない場合は委員長が第一順位を決定します。
- (5) 委員評価の合計点の平均が 90 点（60%）に満たない場合は、受託候補者として特定しない。

評価事項	評価	ポイント数					重要度	配点
<b>1 全体を通した評価事項</b>								
<b>(1)業務目的、業務内容に関する理解</b>								
業務目的、業務内容を理解しているか。また、業務目的、業務内容を正確に把握した上での提案内容となっているか	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×4	20
<b>(2)スケジュール</b>								
業務説明資料の内容を満たした業務スケジュールとなっているか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×2	10
<b>(3)実施方法の妥当性・実現性</b>								
概算業務価格を踏まえ、実施方法に無理がなく、妥当性や実現性があるか	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×2	10
<b>2 提案者について ※特定共同企業体の場合は、構成員全体で満たしているかを判断する。</b>								
<b>(1)ワークライフバランスに関する取組</b>								
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみんマーク、プラチナくるみんマーク）の取得 ②女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定（えるぼし、プラチナえるぼし）の取得 ③若者雇用促進法に基づく認定（ユースエール）の取得	事務局により採点 2:2つ以上有 1:1つ有 無記入:無	-	-	2	-	1	×1	2

④よこはまグッドバランス賞									
(2)障害者雇用に関する取組									
障害者雇用促進法に基づく法定雇用率 2.5%の達成状況に応じて評価 ・達成している（従業員 40 人以上）、又は障害者を 1 人以上雇用している（従業員 40 人未満）	事務局により採点 (1:有 無記入:無)	-	-	-	-	1	×1	1	
(3)健康経営に関する取組									
以下に示す認定等の取得状況に応じて評価。 ①健康経営銘柄、健康経営優良法人(大規模法人・中小規模法人)の取得 ②横浜健康経営認証の AAA クラス若しくは AA クラスの認証	事務局により採点 (2:2つ有 1:1つ有 無記入:無)	-	-	2	-	1	×1	2	
3 体制、実績、事業管理									
(1)業務実施体制									
業務実施に必要な体制を整え、業務遂行能力が高い体制か。また、柔軟に本市の要望に応じられるよう体制の工夫があるか。	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×2	10	
(2)業務実績、経験									
企業・担当者の過去 10 年間の同種又は類似業務の実績、経験	5:優れている 3:普通 1:劣っている、実績無し	5	-	3	-	1	×2	10	
(3)事業管理									
進捗管理、リスク管理（個人情報の漏えい等の対策やコンプライアンス対策）の計画・体制について、妥当性があるか	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×2	10	
4 少年自然の家に関する利用促進策等提案業務に関する提案									
(1) 施設の潜在的な魅力や可能性の調査計画は妥当であり、施設の特性を十分に踏まえたものか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×3	15	
(2) 施設改修案や運営プランは、独創的かつ妥当な内容が期待できるか。委託者ともコミュニケーションを取りながら、検討する用意があるか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×5	25	
(3) 長期的な修繕費用の算出、資産価値の試算にあたっては、委託者と十分に協議を行いつつ、本業務の趣旨を踏まえたものが期待できるか。	5:特に優れている 4:優れている 3:普通 2:劣っている 1:特に劣っている	5	4	3	2	1	×3	15	

5 ヒアリング								
取組意欲の感じられる提案であるか	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×2	10
業務に必要な専門的知識を持ち、質問に対して受け答えができていますか	5:優れている 3:普通 1:劣っている	5	-	3	-	1	×2	10

満点 150